

上半期予約数1位は『麒麟の翼』(東野圭吾) !!

1位



2位



3位



4位



5位



6位



7位



8位



9位



10位



予約ランキング (2011/1/5 ~ 2011/6/15)

順位	タイトル	著者	出版社	予約数
1	麒麟の翼	東野圭吾	講談社	507
2	謎解きはディナーのあとで	東川篤哉	小学館	475
3	花の鎖	湊かなえ	文藝春秋	289
4	あの頃の誰か	東野圭吾	光文社	248
5	ばんば憑き	宮部みゆき	角川書店	240
6	県庁おもてなし課	有川浩	角川書店	227
7	KAGEROU	齋藤智裕	ポプラ社	216
8	もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら	岩崎夏海	ダイヤモンド社	208
9	老いの才覚	曾野綾子	ベストセラーズ	204
10	月と蟹	道尾秀介	文藝春秋	172

2011年も半年が過ぎました。上半期の予約ランキングを見てみると、やはり有名作家や話題の本がずらりと並んでいます。何百という予約件数のため、首を長くしてお待ちの方もいらっしゃるでしょう。

しかし、その待ち時間はチャンスでもあります。のんびりと書棚を巡りながら、気になっていた作家や、いつもと違うジャンルの本に手を伸ばしてみてください。自分でも予期していなかった、新たな出会いや発見が待っているかもしれません。それもまた、読書の楽しみです。

<図書館カレンダー>

毎週火曜日は休館日です。

開館時間 朝 10:00 ~ 夜 8:00



7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

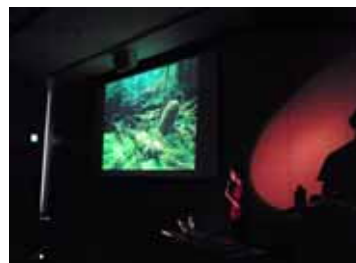
松本紀生

2011年
5月28日(土)

アラスカフォトライブショー

5月28日、写真家の松本紀生さんをお招きし、アラスカフォトライブショーを行いました。アラスカという大自然、そしてそこに生きる動物たちに対峙する松本さんの姿に、会場全体が釘付けとなりました。参加者の中には、松本さんの生き方を知って「自分の人生に無限の可能性を感じた」「何か始めないといけないと思った」など、感銘を受けた方も少なくないようでした。

サイン会では、松本さんにサインと握手をしてもらって嬉しそうな子どもたちの笑顔が印象的でした。長崎市立図書館にとって初開催となるフォトライブショーでしたが、たくさんご来場いただき、ありがとうございました。



松本紀生さん



「がん情報コーナー」を設置しました 2階フロア(20番の棚)

長崎市立図書館では、6月15日より、2階フロア(20番の棚)に「がん情報コーナー」を設置しています。このコーナーは、現在がんを患っている方をはじめ、そのご家族などを対象にしています。

地域の図書館として、がんに関する色々な悩みを抱えている方のお役に立てるよう、様々な情報を収集して支援することを目的としています。

「がんのことがよく分からない」「がんと診断されてとても不安」「治療の間、家族の介護や育児が心配」「お金はどうしたらいいのか」など、皆様のご質問に図書館の本を使ってお答えします。それでも分からないときや、専門的な情報が必要な場合には、インターネットによる情報提供や、各関係機関をご案内します。

ご相談に関する全ての内容を秘密にいたしますのでご安心下さい。その他ご不明な点につきましては、どうぞご遠慮なく2階レファレンスカウンターにおたずね下さい。

各種がんに関する本をご用意しています



→医学書以外にも、がんの闘病記や、長崎県医師会からご寄贈頂いた「緩和ケアを知る100冊」もご用意しています。



←相談支援センターのご案内や、各関係機関のパンフレットなども揃えています。ご自由にお持ち帰り頂けるものもあります。



←探している情報が見つからないときや、もっと詳しいことをお知りになりたいときは、2階レファレンスカウンターへお越し下さい。

図書館からあなたへ！

今月のテーマ

ブック・ボタン

夜空

毎月ひとつのテーマをもとに2名の図書館員がオススメの本を紹介します！

「夜空の星」

七夕の日、雨が降ると天の川があふれないか心配するのですが、もし晴れていたら、短冊に願い事を書いて、夜空を見上げてみませんか？星をながめることが少ない方にとって七夕はよい機会ではないでしょうか？

1冊目は『星空放送局』を紹介します。DJ サトザキ宇宙は、「星空レディオ・ショー」という夜空をデザインするラジオ番組を担当しています。そこに女の子から、元気のないおばあちゃんのために、ゴールデンウィーク第4周期彗星を打ち上げてほしいというリクエストが届きます。以前、その彗星があらわれたときには、世界中に幸せが舞い降りたといわれています。そんな夜が再び来るのでしょうか。

この本は、夜空には不思議な力があるのだということを信じさせてくれる、ピュアで心温まるストーリーに仕上がっています。

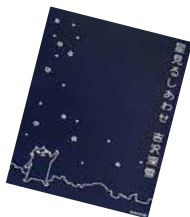
2冊目は、心が落ち着き、気持ちが晴れる“星浴のススメ”を紹介した『星見るしあわせ』です。そんな“星浴”のための星の作り方、星の集め方など“星浴”のお話と、星の記憶をエッセイにした「星の砂」、「プラネタリウム」が収録されています。

星を見る時、素直になれる。子供の頃に、星空を見上げた気持ちが思い出されて懐かしくなりますよね。なにかのついでに星を見る、そういうこころのゆりの時間を大切にしたいですね。 (司書 H)

①



②



- ①『星空放送局』 中村 航/作 宮尾 和孝/絵
小学館 F913.6 ナカ
②『星見るしあわせ』吉沢 深雪/著
WAVE 出版 914ヨ4階書庫

「夜空」

「夜空」といえば、自分が小学生の頃、夜遅くまで空の星を眺めていて、親にあきられていたことを思い出します。その頃の自分にとって、夜空の星は神秘的で不思議な存在でした。そんな神秘的な星のことを、天才物理学者ホーキング博士と、その娘で小説家のルーシーが世界中の子どもたちのために書いた宇宙冒険物語『宇宙への秘密の鍵』を紹介します。

科学に興味を持つ男の子が冒険しながら宇宙の秘密について知っていくというストーリー仕立ての科学読み物です。科学を悪いことに使ってはいけないこと、美しい地球を守るために環境保護活動と科学の発展を同時に進めていく必要があることを伝えています。児童書ですが、子どもたちだけに読ませるのはいらない。むしろ大人が読むべき本であるかもしれません。

『よぞらを見あげて』では、ある夜、眠れなくなった女の子が布団を持って屋上へ向かいます。いつしか女の子は、広がる夜空に見守られながらそっと眠りにつきます。優しい母にそっと見守られながら。たまには、日常の雑事を忘れて空を見上げるひとときが大事だと思わせてくれます。 (司書 O)

③



④



- ③『宇宙への秘密の鍵』ルーシー ホーキング/作
スティーヴン ホーキング/作 さくま ゆみこ/訳
岩崎書店 Y933.7 ホ
④『よぞらを見あげて』ジョナサン ビーン/作
さくま ゆみこ/訳 ほるぷ出版 外国絵本Eビ

寄贈紹介

長崎南ロータリークラブ文庫

長崎南ロータリークラブ創立 25 周年記念事業として、豊かで明るい人づくり、社会づくりに貢献したいという趣旨のもと、平成元年に 523 冊（180 万円相当）の図書で文庫を創設されました。

その後も毎年寄贈を続けられ、今年も 65 冊（10 万円相当）の図書のご寄贈がありました。これまでにいただいた図書は 3,184 冊になります。ありがとうございました。



図書貸出券には有効期限があります

- 登録された日以降の誕生日から 3 年 2 ヶ月後に期限が切れます。
- 有効期限の 6 ヶ月前から、貸出時に発行するレシートに有効期限を記載いたします。また、有効期限の 2 ヶ月前から、カウンターにて更新のご案内をいたします。
- 更新手続きは誕生日から有効期限までの 2 ヶ月間に行ってください。
- 更新手続きには申込書の記入と、住所・生年月日が確認できるもの（免許証や保険証など）の提示をお願い致します。（小学生以下の方は申請書の記入のみ）
- 旧貸出券も新しい図書貸出券への切り替えを行ってください。
- 有効期限が切れた図書貸出券は利用停止となり、貸出・予約ができなくなりますのでご注意ください。**



図書館ラジオ

6月(6月10日放送)の紹介本



『いのちをいただく』

内田 美智子 / 文 諸江 和美 / 絵 佐藤 剛史 / 監修
西日本新聞社 1 階児童 648 ウ

生きることは、肉、魚、野菜などの命をいただくこと、命を奪うこと。だからこそ、そのひとつひとつの命に感謝して「いただきます」と言うのです。食べることの意味、生きている意味を心に語りかけてくれる、そんな本です。

図書館ラジオは毎月第2金曜日午後2時、長崎シティFM (81.3MHz) 「ウィーパラライブラリー」で放送中です！

予約ランキング

※ 予約が集中している本は数ヶ月お待たせすることがあります。予めご了承下さい。

順位	タイトル	著者	出版社	予約数	順位	タイトル	著者	出版社	予約数
1	謎解きはディナーのあとで	東川 篤哉	小学館	424	6	県庁おもてなし課	有川 浩	角川書店	197
2	麒麟の翼	東野 圭吾	講談社	405	7	ばんば憑き	宮部 みゆき	角川書店	194
3	花の鎖	湊 かなえ	文藝春秋	252	8	あの頃の誰か	東野 圭吾	光文社	185
4	もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら	岩崎 夏海	ダイヤモンド社	250	9	老いの才覚	曾野 綾子	ベストセラーズ	156
5	KAGEROU	齋藤 智裕	ポプラ社	231	10	夜行観覧車	湊 かなえ	双葉社	145

(2011 年 6 月 15 日現在)